

(S)

広報

ニセコ

賀正



雪国の子は つよい!

未来に向つて

無限に広がる可能性

そして 雪のように清純で

たくましい…。

1

昭和45年 No.108



ニセコ町長 笠原庄次

新年のごあいさつ

町民の皆さま、明けましておめでとうとございます。希望に満ち溢れました昭和四十五年の新春を皆さまとともに祝いできますことはこのうえもないよろこびであります。

昨年は、春以来の天候不順によつて水稲においてはかなりの減収もみられましたが、畑作においては、ますます平年作を確保でき、被害を最少限にとどめたことは、農家のみなさんの悪条件に対処する努力が実を結んだものと推察いたします。

さて、町勢をおあずかりする私としましては、皆さまのご期待にそうべく責務を痛感し、私なりの抱負と意欲をもつて豊かな町づくりの実現に最大の努力を払つてまいりました。

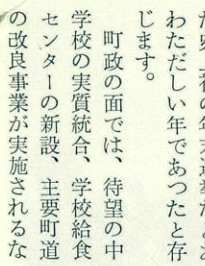
また昨年は本町振興五ヶ年計画の初年度でもあり、その目標達成の歩みもふみ出したのでありますが、かねての懸案でありました学校給食センターの完成をみながら、第二期農業構造改善事業の推進と、町内主要道路の整備など着々町づくりの事業が順調に進みつつあることは町の振興に大きな



ニセコ町議会議長 佐藤初一

町民のみなさん、新年おめでとうとございます。ここに希望の新春を迎えるにあたり皆さんの清福とご繁栄を心からお祈りいたします。

私は、議長就任以来、議会の円満な運営と町政の伸



展を第一として努力してまいり、おかげをもちまして大過なく越年することができました。

これひとえに皆さんのご支援とご協力のたまものと心から感謝を申し上げます。昨年は、三年連続豊作の希望も天候にわずわいされ農家の皆さんのご努力にもかかわらず農家所得は減少し苦勞の多い年であり、また史上初の年末選挙などおわたしい年であつたと存じます。

町政の面では、待望の中学校の実質統合、学校給食センターの新設、主要町道の改良事業が実施されるな

謹んで新年のお喜びを申し上げます

ニセコ町役場	町長 笠原庄次	副町長 青山正一	収入役 森 恵	総務課長 (喪中欠礼) 菊地 哲夫	住民課長 春日井 亨	施設課長 福井 正男	産業課長 飯原 富	外職員一同																								
ニセコ町議会	議長 佐藤 初一	副議長 瀬戸 常重	議員 芳賀 政一	議員 南谷 良助	議員 松原 章	議員 神林 一郎	議員 山森 初男	議員 今井 重春	議員 小林 基	議員 青山 春雄	議員 榎原 伊織	議員 高木 嘉雄	議員 (喪中欠礼) 田中市太郎	議員 大橋定太郎	議員 遠藤 京作	議員 石山市太郎	議員 酒井 武雄	議員 安岡 寅蔵	議員 大越 三郎	議員 日野浦敏雄	議員 千葉祐一郎	事務局長 川島 与作										
ニセコ町教育委員会	委員長 佐藤 敏之	委員 浪岡 三郎	委員 加賀谷昭二	教育長 渡辺 慶治	委員 一戸 義雄	委員 外職員一同	ニセコ町選挙管理委員会	委員長 工藤 賢司	委員 大栗 岩夫	委員 高田 一郎	委員 牧野 環	ニセコ町監査委員	委員 原 敬三	委員 今井 重春	ニセコ町農業委員会	委員長 野村 武雄	会長代理 工藤 正人	委員 小田切貞三	委員 西村 正之	委員 佐竹 貞雄	委員 工藤東次郎	委員 大沢 政市	委員 (喪中欠礼) 加賀 茂	委員 山田徳治郎	委員 堀 茂	委員 大場 勇	委員 小川 春美	委員 熊谷 寅雄	委員 酒井 武雄	委員 瀬戸 常重	事務局長 三ッ本泰造	外職員一同

議会だより

第7回定例町議会

ニセコ町 学校組合の解散など議決

去る十二月十六日、ニセコ町役場議場において、第七回定例町議会が開催され一般会計補正予算など、議案十九件を審議し、それぞれ原案どおり可決されました。

また、昭和四十三年度各会計才入才出決算認定については、議会決算特別委員会に付託され継続審議されることになりました。この外、報告など数件にわたりました。

農免道路の建設について

小花井路線の四、六八〇米、橋梁五本(永久橋)、総工事費八千万円、明年度より三ヶ年計画事業で財源は、国七五、〇%、道二二、五%、町一二、五%の負担となり、道直営工事で実施される議案第一号が議決されました。

ニセコ町 学校組合の解散

昭和二十五年八月、町町の協議によつて設置された学校組合も、今日その組織の上から、また、事務上か

宮田地区に簡易水道布設

昭和四十五年において宮田、小花井地区に簡易水道が布設されることになりました。

し尿収集手数料が変りました

このたび、新しく山麓町村で建設していた羊蹄山麓環境衛生組合のし尿施設が完成し、今後山麓町村のし尿はこの施設で処理されることになりました。

従つて議案十六号清掃条例の改正議決によつて、収集手数料は次のとおりになりました。

三六〇円まで、五〇四円一〇増すこと一四円

株式会社 後志澱粉工業所で五百万円寄附

このたび本町の産業振興のため、株式会社後志澱粉工業所では、町に五百万円の寄附をいたしました。

寄附者は、これを基金として本町の産業振興のため役立ててほしいということ、町ではこれを受納し、ニセコ町産業振興基金条例を設置し、広く運用を計ることになりました。

さらに、基金の効果的運用を計るため、町長の諮問機関として委員会も新しく設置されることになりました。

有線特別会計 補正予算

才入才出それぞれ一九万七千円を追加し、予算総額は六九八万二千円となりました。

国保特別会計 補正予算

才入才出それぞれ三九万二千円を追加し、予算総額は四六九万七千円となりました。

簡水特別会計 補正予算

才入才出それぞれ二六万三千円を追加し、予算総額は一四四〇万六千円となりました。

あけましておめでとう
ごいいます

ニセコ町固定資産評価審査委員会	委員長 腹内善太郎	委員 桐山 勝男	委員 青山 進										
ニセコ町社会教育委員	委員長 今井 勝彦	委員 成瀬 きよ	委員 本間 岩男	委員 洞口 松雄	委員 岡田 増吉	委員 高橋 良一	委員 古館 行夫	委員 中川 清作	委員 稲林 キン	委員 木島 勲			
ニセコ町社会福祉委員会	委員 渡辺 富一	委員 大徳 一幸	委員 服部 静江	委員 経原 繁子	委員 亀田ヒロノ	委員 大野 清磨	委員 佐々木正俊	委員 三橋二三枝	委員 大栗 岩夫	委員 辻 栄一	委員 牧野 環	委員 吉原忠次郎	委員 青山 進

成人おめでとう

一月十五日は、「成人の日」です。
この日は、おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝いげます日です。
ことし成人となる方は、町内で一九名になりますが、りつ

ばな社会人として未来に向かわれる若いみなさんの前途を祝し、一月十五日、公民館において成人式を行います。
全員そろって出席ください。ことし成人となる方の方々に心から祝福いたします。

- | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-------|-------------|--------------|--------------|-------------|------------|--------------|-------|--------------|------------|-------|-------------|-------|
| (本通一) 渡辺 道男 | 及川美知子 | 山本 律子 | 篠原 和子 | (中央七) 坪 賢二 | (松岡) 小川 善一 | (新興) 小原千恵子 | (有馬) 大野真理子 | 神林ひろみ | 内田 茂雄 | 堀 忠一 | 松原 秀美 | 住友なよえ | 本田 一男 |
| (本通二) 森瀬 哲男 | 久保富美子 | 坂本 京子 | (本通十一) 坂本 京子 | (別太) 佐藤 静司 | (里見) 堀 忠一 | (宮田) 大柳 則子 | (新川) 楠本 和範 | 高山かず子 | 石井知恵子 | (小田) 石井知恵子 | 佐藤 孝子 | (尾ノ上) 阿部 雪江 | 小田切 裕 |
| (本通三) 柴田きみ子 | 吉野みつえ | 日置 悟 | (中央一) 佐藤 町子 | (元町) 太田 浄治 | (有島一) 金子 京子 | 飯塚美洋子 | (本通四) 渡辺 裕一 | 森 稔 | (中央二) 菅原 幸夫 | 初山 覚 | 広川世津子 | (黒川) 笹塚 慶子 | 千田 聖司 |
| (本通五) 松本 雅一 | 木高三紀子 | 佐藤 町子 | (中央三) 菅原 幸夫 | (有島二) 佐々木カズ子 | 坂井 憲一 | 久保 孝俊 | (本通六) 佐藤 葉子 | 森脇 富蔵 | (中央四) 後藤 徳由 | 安田 幸代 | 柳原 健治 | (福井) 入倉 穂子 | 久保 孝俊 |
| (本通八) 大川 栄子 | 佐藤 節子 | (本通九) 高橋きよ子 | 古川 正美 | 山川 喜義 | 中村 博子 | 林 愛子 | (本通十) 平森 守 | 長尾 律子 | (本通十一) 坂本 京子 | 山本 律子 | 篠原 和子 | (相馬) 影谷 和子 | 佐藤 敏春 |
| (本通十二) 森瀬 哲男 | 久保富美子 | 坂本 京子 | 山川 喜義 | 中村 博子 | 林 愛子 | 林 愛子 | (本通十三) 森瀬 哲男 | 久保富美子 | 坂本 京子 | 山本 律子 | 篠原 和子 | (相馬) 影谷 和子 | 佐藤 敏春 |

あけましておめでとう
ごさいます

- | | | | |
|-------------------|------------|-----------|----------|
| ニセコ町消防団 | 団長 腹内善太郎 | 副団長 沢野喜四郎 | 外団員一同 |
| ニセコ町国民健康保険 | 運営協議会 | 委員 榎原 伊織 | 青山 春雄 |
| ニセコ町学校給食センター運営委員会 | 会長 遠藤 京作 | 副会長 古館 行夫 | 理事 新田清太郎 |
| ニセコ町学校給食センター | セクター長 高木 清 | 委員 森崎 義美 | 岡田 勝見 |
| ニセコ町学校給食センター | セクター長 高木 清 | 委員 森崎 義美 | 岡田 勝見 |

■成人になつた証に国民年金

1970年世界農林業センサスにご協力ください

1970年世界農林業センサスは、昭和45年2月1日現在で全国すべての農家および林家を対象とし実施されます。

この農林業センサスは、一定の時点における農林業の実態を農家、林家、農業集落等の全数についてしつ調査を行ない、農林業に関する人的および物的資源の総量を統計的には握することを目的としています。

調査の主な内容は
●農家調査
経営耕地面積、兼業の有無、農産物販売額規模、農業従事日数、作物収穫面積、家畜飼養数、農用機械など。

●林家調査
保有山林面積、林産物販売額規模、林業従事日数、人工林面積、投下労働量など。

以上のような調査事項につき調査員が調査いたします。調査の結果については、秘密が守られており統計以外の資料には使用できないことになっております。もちろん、税金がふえるなどといった心配はまったくありませんので調査員に対しては、正しい回答されますようお願いいたします。

10年に一度しか行なわれない農業と林業に関する世界的な調査ですから、農家、林家のみならずぜひこの調査にご協力ください。

<総務課統計係>

ニセコ高等学校 地区PTA開催

ニセコ高校では、毎年一月に行なわれる父兄、教師生徒による三者話し合い、地区PTAをプロジェクトの指導をかねて次の日程で行ないます。該当地区の方は全員ご出席くださるようお願いいたします。

- | | | |
|-------|---------|--------|
| 一月十二日 | 川北地区 | ニセコ集会所 |
| 一月十三日 | 市街 蘭越地区 | 公民館 |
| 一月十四日 | 福井地区 | 福井小学校 |
| 一月十六日 | 近藤地区 | 近藤小学校 |

※民生委員に

大野清磨さん
本町の民生委員として、近藤地区を担当しておられます。

ました佐野忠七さんが、昨年十一月に健康上の理由により、民生委員を辞任されることになりましたので、民生委員推せん会において後任の委員さんを協議した結果、共栄駐在区の大野清磨さん(四九才)を推せんすることにしました。町では十二月一日付で民生委員としての手続を取ると同時に、町の社会福祉委員としても委嘱いたしました。大野さんは佐野さんの後任として、四十六年十一月末の任期まで近藤地区を担当していただくこととなります。

第四回 壮年式
毎年、その年に、男四十二歳、女三十三歳に達する人々に対し、町では社会において、家庭において、より一層ご活躍下さるよう激励し、今後のご健康をお祈りする壮年式を実施しておりますが、本年は第四回を迎え次の通り挙行することになりましたので、該当される方は出席してください。

××××××××
××××××××
××××××××
××××××××
××××××××

期日 一月二十五日正午
場所 公民館 講堂
費用 不用です

年金PRのページ

年金受給のチャンス

国民年金ができた当時、高年齢の方は、希望により加入できました。しかし、制度の内容について知らないため加入しなかつた人がいます。その方が年金をうけることができるように法律が改正されました。

その内容はつぎのとおりです。希望される方は社会係へお申し出ください。

加入できる人
明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生れた人で、昭和四十五年一月一日において他の年金に加入していかうける資格を満たしている人

加入申出期間
昭和四十五年一月一日から六月三十日までの六ヶ月間

保険料
月七五〇円で、加入した月から五年間納める

年金額
納め終わった翌月から年額三万円の老令年金を支給

福祉年金が上がりまして
四十四年十月から、福祉年金が次のように増額になりました。

●老令福祉年金
二〇、四〇〇円が二一、六〇〇円に

●障害福祉年金
三二、四〇〇円が三三、八〇〇円に

●母子福祉年金
二六、四〇〇円が二八、八〇〇円に

年金で老後に不安のない暮らし

善意ありがとう

町社会福祉協議会では、
十一月と四十三年にも同じ
金額を寄附しており、町民
より感謝されております。

町社会福祉協議会では、

大口寄附	五万円	町民がそつて明るいお正月を迎えることができるよう、生活困窮者や長期療養者のために「歳末たすけあい運動」を実施したところ	本通二	一、七八〇円	羊蹄一	五〇〇円
高橋 正義さん	五〇、〇〇〇円	高橋正義さんの大口寄附や婦人団体連絡協議会による各戸募金など大ぜいの皆さま方のご理解とご協力をいただき、次のおり多くの義援金品が寄せられました。ご協力いただきました皆さまに厚くお礼申し上げます。	本通三	一、七二〇円	近藤婦人会	八〇〇円
高橋 正義	五〇、〇〇〇円		本通四	三、〇五〇円	宮田婦人会	二、五〇〇円
ホテルニセコ流本	五、〇〇〇円		本通五	九〇〇円	福井	三、二〇〇円
あじさい会	二、〇〇〇円		本通六	二、九〇〇円	桂婦人会	三、〇〇〇円
			本通七	二、三〇〇円	尾ノ上	一、七〇〇円
			本通八	一、二五〇円	滝ノ上	一、五〇〇円
			本通九	二、九五〇円	ニセコ	九五〇円
			本通十	一、一〇〇円	東山	一、三〇〇円
			本通団地	二、〇〇〇円	東山婦人会	一、五〇〇円
			富士見	一、〇〇〇円	王子	二、四〇〇円
			中央一	一、五〇〇円	合計	二二七、一三〇円
			中央二、三	三、三〇〇円	青年学級生一同	もち米 六俵
			中央四	一、三〇〇円	四日クラブ	うる米 二八俵
			中央五	一、七五〇円	(昭和四十四年十二月二十五日現在)	
			中央六	七二〇円		
			中央七	九〇〇円		
			中央八	三〇〇円		
			中央九	三〇〇円		
			中央十	三〇〇円		
			有島団地	二、〇〇〇円		
			有島興	二、〇〇〇円		
			有島	六五〇円		
			有島三	六三〇円		

共同募金ありがとう



皆さまから寄せられた
共同募金

昨年、10月1日より実施いたしました「共同募金運動」につきましては、より多くの皆さま方のご協力をいただき、次のとおり目標額を越える金額が集まりました。深くお礼申し上げます。

ご協力いただきました募金は、町内の生活困窮者や福祉活動のため、及び道内の社会福祉施設に対する配分など、皆さまの善意にそむかぬようだれもがしあわせな明るい社会づくりのために使用させていただくことになっておりますので、今後とも一層のご支援とご協力をお願いいたします。

戸別募金	117,778円
大口募金	62,000円
募金委員	4,700円
合計	184,478円

転居届は忘れずに

町内での住所および世帯変更したときは、住民基本台帳法により町長に届け出なければなりません。届け出は転居の日から十四日以内となっておりますので、未届けの方は印かん持参のうえ役場住民課住民係で手続きを済ませてください。住民課住民係



昭和44年度国民年金保険料

第4期分の納期は1月31日です

忘れず納入いたしましょう

郵便局だより

あなたのお金に活力を与える魔法薬...それが郵便局の定額貯金です。

◎定額貯金にするとお手もとにある現金がたちまちふえてきます。

◎あなたのお金を社会のために役立てることが出来ます。

◎お金の姿を定額貯金に変えていただきますと郵便貯金は営利資金ではありませんから社会全般のためにお役に立つのです。

◎あなたの大切なお金を災害、盗難から守ります。災害は忘れたころにやっできます。

◎定額貯金は国が保障していただきますから絶対安全です。

